

学びたい！わかりたい！と思う中学生の学習を市が無料でサポート

スゴい！その2 北本市営ナイトスクール



受験に向けて、忘れてしまった部分を復習したいと思って参加しています。通常の授業では聞きづらい過去の内容も個別で見られるので本当に助かります。

東中学校 工藤 敦美さん

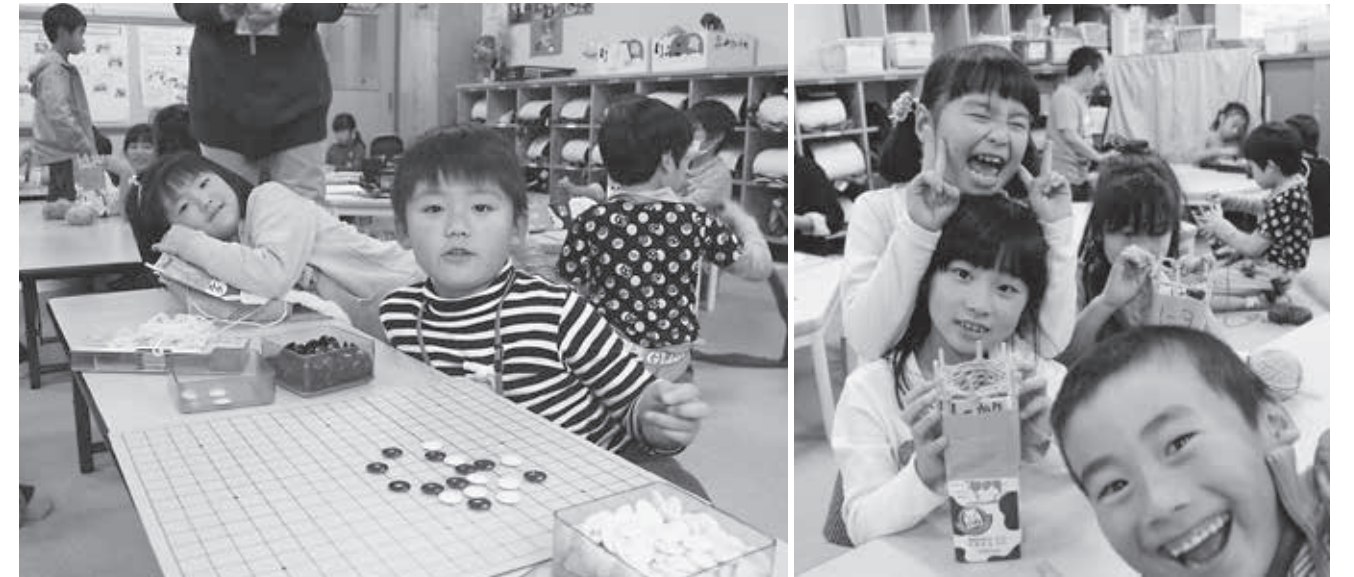
様々な理由により生まれる学力格差をなくし、子どもたちの学ぶ意欲を支えていくことをめざし、中学生を対象に学習サポート教室「北本市営ナイトスクール」を開設しています。公民館での開催に加え、各中学校で実施すること

で子どもたちが参加しやすい環境を作っています。実施対象は3年生を中心に、1・2年生対象の「学びサポートの日」を月1回程度設定し、つまずきを早期にサポート。指導者は北本市内中学校の教員、教員OBが中心となっています。



安心・安全に、放課後も子どもたちに学びと交流を

スゴい！その1 放課後子ども教室を全小学校で実施



地域のボランティアの皆さんの支えで、6人程度のスタッフのもと、月曜日から金曜日まで毎日教室を開いています。1年生から6年生までが集い、学習等を行うため、普段の学校生活ではなかなか経験できない、学年の違う子どもたちと交流できる良い機会だと思います。

放課後子ども教室で宿題を終わらせて帰宅するので、家庭内で怒らないで済み、平和になったという声を毎年いただいて、本当に嬉しいです。授業以外で勉強する習慣がづくのも良いところですね。

放課後子ども教室スタッフ
梁谷 幹雄さん



外部講師を招き、より深く・分かりやすい指導！

スゴい！その3 運動教室・武道の授業

体を動かすって、楽しいね！



楽しみながら練習して、跳び箱名人になろう！

水島 宏一先生

小学生を対象に毎年講師を招いて、運動教室を開催しています。今年、ソウルオリンピックで、東京学芸大学准教授の水島宏一先生による跳び箱運動教室を行いました。

中学校では、外部指導員の方々に武道の授業を支援していただいています。柔道、剣道を通して、技の習得をはじめ、武道の伝統的な考え方や基本動作も教えていただいています。

宮内中学校では剣道を行っています。外部講師の支援により、生徒個々の技能に合わせた指導を行うことができます。日本の文化である武道(剣道)を通して、礼節と相手を尊重する態度を学んでほしいです。

宮内中学校 渡利 友彦先生



毎日 学習活動	
金	スポーツ教室
木	折り紙・中庭遊び・指編み
水	工作・折り紙・昔遊び・中庭遊び
火	音楽教室・囲碁教室・中庭遊び
月	縄跳び・ボール遊び

活動内容は、宿題やプリント等の学習を行う「学びの時間」とスポーツや囲碁、折り紙などを行う「ふれあいの時間」を設定し、学校給食のある月々金曜日の放課後に16時50分まで毎日実施しています。

市では、地域の皆さんの協力のもと、放課後に学習やスポーツ、文化活動を安全・安心な小学校内で行う「放課後子ども教室」を開設しています。「学び」体験「交流」「遊び」「生活を活動の柱に掲げ、西小学校から始まったこの取組みは現在、全小学校で実施されています。教員経験のある人や地域コミュニティの皆さんなどの協力をいただき、事業の企画・運営を行っています。

出来たてで、あったか〜い給食！地元産食材も使いやすい！

スゴい！
その5

市内全小・中学校 自校式給食

この給食の
大根とにんじんとねぎは
北本産です！



給食献立コレクション ～中学校編～



じゃんけんポン！

美味しい給食は
おかわりしたい子さん！

自校式のため、納品する野菜の量が小規模になり、地元野菜を使いやすくなりました。また、作り手と食べる生徒との距離が近くなったので、生徒たちの声を聞いたり、残食量を見ながら献立を作ることができ、より食べてもらえる工夫がやすくなりました。食経験を広げるために、旬の食材や郷土料理、外国の料理も取り入れています。

必要な栄養を美味しく、しっかりとって成長につなげられる、そんな給食をこれからも作っていきます。

栄養士 河村 裕子さん



北本市ではセンター方式（給食センター）で調理した給食を各校へ配達だった各中学校の給食を、平成25年度より順次自校式学校の給食室で調理に切り替え、平成26年度よりすべての小中学校が自校式給食となっています。子どもたちからは温かく美味しい給食が大好きという声が多く聞かれ、給食の時間は子どもたちの笑顔があふれています。

きれいで快適！そして何よりも“安全”な教育環境を

スゴい！
その4

学校施設耐震化・ 大規模改修完了！



西中学校 体育館



宮内中学校 太陽光発電



宮内中学校 昇降口



西小学校 エアコン



南小学校 プール



西小学校 図書室



北本中学校 第1理科室



東中学校 トイレ

すべての教室にエアコンを整備し、老朽化していたトイレもすべて改修しました。さらに、小学校のプールの改修なども実施し、子どもたちが学習しやすい環境を整えました。

教育総務課
小林 千夏さん



市内の小中学校のほとんどの校舎と体育館は、建設から30年以上が経過し、耐震化の問題や建物・設備の老朽化が課題となっていました。北本市では国からの補助金を活用し、平成19年度から25年度にかけて耐震工事を実施。あわせて、大規模改修工事を行いました。これにより、安全な学校になったことはもちろん、新築のようにきれいになりました。北本市の学校施設の環境を良くするための改修は、全国に先駆けた取り組みです。



スゴい！
番外編

夢に向かって！

今年8月に行われた第37回全国中学校軟式野球大会でベスト16の好成績をおさめた東中学校野球部。主将としてチームを牽引した松澤海渡君は、15歳以下の日本代表に選出され、10月に行われた第8回 BFA U-15 アジア選手権で準優勝を果たしました。
日の丸を背負い戦った松澤君に当時の思い、今後の展望等を聞きました。

支えてくれた仲間と環境に感謝

また、日本代表として質の高いメンバーと一緒に戦ったことで、世の中にはまだ上がっているなど、今まで以上に努力してこういう思いが強くなりました。
日本代表に選ばれた時の気持ちは？
全国大会で敗れた直後に

東中学校野球部に顧問・副顧問、外部コーチ2人がい

アジア選手権を戦って今思うことは？
体格の違いや段ボールを叩く応援など、各国個性があり、日本ではできない経験ができました。特に驚いたのは決勝で戦ったチャイニーズタイペイのパワーで、140キロの速球など、力で押されました。

スカウトの方から代表選出を告げられました。敗れた悔しさと選出の嬉しさで複雑な気持ちでした。東中学校では主に捕手として出場していましたが、投手として速球を評価していただきました。
代表に選ばれたのは、関東大会、全国大会に出場できたからだと思います。そこまで共に戦ったチームメイト、顧問やコーチ、親の支えなどに感謝して、その分頑張つてこようという思いでした。
代表選手まで成長できた要因は？



野球日本代表 -侍ジャパン-
U-15代表選出

まつ ざわ かい と
松澤海渡

(市立東中学校)

アジア選手権での松澤君の成績

第2戦パキスタン戦で3回に2番手でマウンドに上がり打者3人に対し2三振を奪い無失点。打者として1打席1死球。試合は3回コールド勝ち。

第3戦タイ戦で4回に2番手でマウンドに上がり打者6人に対し4三振を奪い無失点。打者として1打席1犠牲フライ。試合は6回コールド勝ち。

今後の目標は？
野球の強豪校に進学し、そこでレギュラーを取る。最終的な夢はプロ野球選手になることです。

松澤君のピッチングを体験してきました!!



次号の特集は「消防団」を予定しています。